



あけましておめでとうございます

昨年は、45年ぶりに「いきいき茨城ゆめ国体」が、県内各地で開催され、常総市では守谷市、坂東市とともにハンドボール競技を開催しました。

多くの市民の皆さん、そして関係団体、ボランティアの皆さんにお手伝いいただき素晴らしい大会となりました。選手たちの迫力のあるプレーと熱戦の末の感動をたくさんの方に見ていただき、大変な盛り上がりのなか無事終了することができました。改めて皆さんに感謝申し上げます。

常総市長 神達 岳志

市内でオリンピック聖火リレー

今年はいよいよ東京オリンピックの年となります。7月6日に聖火ランナーが常総市を走ることになりました。ルートは坂東市から菅生沼を渡りあすなろの里までと石下大橋からきれいに整備された鬼怒川の堤防を三坂町の決壊の碑まで聖火ランナーが駆け抜けます。大変貴重な機会をいただきました。

ぜひ市民の皆さんに応援していただきたいと思えます。また、皆さんの思い出に残る聖火リレーとなるよう、しっかりと準備を進めてまいります。

合併15周年を迎えます

今年常総市が誕生して15年。また、関東・東北豪雨災害から5年の節目を迎えます。

防災先進都市を目指し、大きく飛躍するためにも市民の皆さんをはじめ、協定を結んだ関係企業や団体とも力を合わせて、防災先進都市をさらに強力に進めてまいります。

夜間中学の開校

いよいよ4月から茨城県で初めてとなる夜間中学校が開校します。

家庭の事情で中学校に通うことができなかった方、また高校受験にチャレンジするために学び直したい方などからたくさんの応募をいただいています。こういった方々の教育という部分も含めてしっかりと取り組んでいきたいと考えています。

圏央道常総IC周辺開発と道の駅整備

圏央道常総IC周辺開発もいよいよ大詰めを迎えています。農業の生産エリア、観光農園、物流施設、民間集客施設など農業の生産から販売、流通、加工まで行う6次産業の拠点となる施設です。そして、市民の皆さんの憩いの場、人口交流の拠点となるような道の駅の整備に向け、市民の皆さんと一緒にアイデアを出し合いながら、また民間の企業にも協力をいただきながら進めてまいります。

子育て環境の充実

子育て環境の整備については、保育所、幼稚園の施設管理の面で大変ご心配をおかけしています。そこで「子どもたちに安全な場所で過ごしてもらいたい」といった想いで新たな子育て環境の整備について、しっかりと進めていくと同時に、子育ての支援策として、若いご夫婦がご苦労されている子育てを行政としても、しっかりサポートしていく新たな事業を打ち出していきたいと考えています。

皆さんにご支援をいただき、市長就任から3年半が経ちました。皆さんのために、皆さんが夢を描ける常総市を創っていきたく考えていますので、さらなるご支援ご協力をお願い申し上げ新春のあいさつといたします。

